

2013年、RQWは  
WEに生まれ変わりました!



Women's Eye

2012年度

RQ被災地女性支援センター  
年次活動報告書・決算報告書



## Message from RQW

あの震災から2年以上が経過しました。2年は町の姿を変え、津浪の爪痕はさら地にされ、幹線道路には大型ダンプカーが絶え間なく走り、山を切り崩し沿岸部に土が盛りされる。一方、まだつづく4畳半二間の仮設生活。町全体が工事現場となり安心できる生活の場も遊び場もない。地元のテレビや新聞で巨大な数字と追われる期限が錯綜。自力再建していく人と取り残される人。スピードが求められ、だれもがスピードを求める。3度目の夏を迎えた被災地のその後、それはこんな日常です。

あのとき生と向き合ったはずのわたしたちも喉元すざればその生々しい衝動を忘れつつあります。家や地区や被災地や東西の内と外の見えない境界線、その境を超えれば 明らかになる温度差。そんな中、津浪を機に人生を変えたひとたちがいます。以前は思いわずらい行動に踏み切れずにいた、でも今はやってみる。まわりの人の心をおもんばかり、コミュニティのことを考え、葛藤を抱えながらも必ず行動する。そんな人たちに共通する自身の心への問い。

津浪から生かされたわたしたちの命の使い方  
みんなの役に立つ自分の役割

「命の使い方」と「自分の役割」を問うことは、生きる目的や価値を自分の生活する地域社会の現実に刻むこと。それは震災からの最大の学びかもしれません。

この地で活動をつづけるわたしたちRQWは被災地の女性支援からスタートしました。生活に根ざした女性の視点でコミュニティ復興をしていけるよう人と地域をつないでいく、それが第三者としてここに居るわたしたちの役割です。女性視点をいかすには男性の意見と協力も不可欠、男女一緒くたの仲間が必要です。わたしたちは被災地で動きはじめた人たちを支えながら自分のそれぞれの地域を考え、一方的な支援ではない知と人の交流をつくりだしていきたい。被災地から遠くはなれた人も一緒に活動に踏み出す扉になりたい、そう願っています。

元・RQ被災地女性支援センター／現・特定非営利活動法人ウィメンズアイ 石本めぐみ

## RQWのビジョン

被災地の復興において、女性が自らをいかし元気に活躍できる。

## RQWのミッション

被災地の復興過程において女性を含む社会的弱者が置き去りにされないことがないよう、また、安全な立場に置かれるように、被災地や避難地での継続的な支援活動を地元の行政、市民団体と連携しながらおこなう。

## RQW 団体概要

団体名	RQ被災地女性支援センター／RQ Women's Support Center		
代表	広瀬敏通：任期2011年6月1日～2013年5月8日 (NPO法人日本エコツアーリズムセンター代表理事／ホールアース自然学校創設者・会長／(社)RQ災害教育センター代表理事) 石本めぐみ：任期2013年5月9日より		
所在地	東北本部 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大綱218-1コンテナおおあみ 東京支部 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 (社)RQ災害教育センター内		
設立	2011年6月1日	解散	2013年6月13日
後継団体	特定非営利活動法人ウィメンズアイ		

## 主な活動地域



### ●2012年度コアメンバー(役員)一覧 \*印 運営委員兼務

- 現地 代表：石本めぐみ\* (専従)  
 〃 幹事：村松加恵子\* (専従)  
 東京 幹事：栗林美知子\* (専従)  
 〃 幹事：塩本美紀\* (編集者)  
 仙台 幹事：島野智之 (宮城教育大学准教授)  
 〃 幹事：清野浩司 (中小企業診断士)  
 京都 幹事：西村和代 ((株)カラーズジャパン代表)  
 福岡 幹事：太田まさ子 ((財)アジア女性交流・研究フォーラム)  
 ○現地メンバー 河崎清美

## RQW実績一覧

### お楽しみ講座 実績

#### 主な講座の内容：

編み物講座、フライパンでパンづくり、水墨画講座、体操教室、つるし雛教室

#### 主な活動地域・場所：

宮城県気仙沼市(階上、水梨子、唐桑町小原木、南最知、南町、本吉)、南三陸町(歌津、志津川、戸倉、入谷など)、登米市(横山、とめ女性支援センター)、計17か所

開催した回数：計62回

述べ参加者数：703人

会員数：2013年5月末時点

正会員：15名

賛助会員：個人49名 法人2社

サポーター登録者：101人

### 宮城 イベント出演

響げ!気仙沼(気仙沼市) 小さな手芸フリーマーケット(南三陸町、気仙沼市) 光のカケラプロジェクト・親子ワークショップ(南三陸町) 光のカケラプロジェクト・カラーコーディネート講座(南三陸町)

### 東京 イベント出演

銀座いきなり市場、あかぎマルシェ(5回)、ハモニカ横丁朝市(6回)、全国都市緑化フェアTOKYO、よいコトまつり、ソトコロハス大賞、荻窪ハーモニー祭り、東北支援イベント「うごく七夕」、柿の木台郵便局、自由が丘女神祭り、上総生協まつり、サンケイリビング多摩アート&ライフマーケット、深川いっぶくレッグウォーマー展、ミニヨコハマシティ、ギャラリコピス、カナダ商工会議所GALAパーティ、311東日本大震災 市民のつどいピースオンアース、マズチャリティ、他

### その他の地域 イベント出演

アルティメットワールドカップ(大阪)、光のカケラプロジェクト稲沢リーフワーク(愛知)、ボラフェス(長野) 他

### 主催・共催イベント

1/25～27 RQW活動展「今日は編み物の日～気仙沼の小さな編み物教室1年3ヶ月の軌跡」  
3日間延べ参加者450名

3/8 FORTUNE宮城シンポジウム

※光のカケラプロジェクトは(株)ECOMACO様との共同事業として、P&G(株)様、ユニー(株)様からの協賛をいただき実施しております。

### 講演会、パネルディスカッション

7/30 よいコトnet主催 石本めぐみ講演会「今だからできる東北支援」

10/27 日本女性会議2012仙台 シンポジウム パネリスト(石本)

2/2 川口市男女共同参画フォーラム 石本めぐみ講演会

「被災地の現場から見えてきたこと? なぜ、防災に男女共同参画の視点が必要か」

3/28 荒川ボランティアフェスト「被災地から学ぶ災害ボランティアセンターのあり方」パネリスト(栗林)



## RQWの活動にふれて

RQWのビジョンに共感し、活動をともに支えてくださったみなさんからの声をお届けします。

南三陸町歌津  
カフェ・ド・リアン



高橋幸枝さん

RQWとは仮設住宅の自治会長をしていた時からのおつきあい。いろんな知恵袋を持っている人がいます。ヘアサロンを開業した際カフェを併設したかったのですが、1人でどうしてよいかわからず相談に乗ってもらいました。みなさんに利用していただける場所になって嬉しいです。

南三陸町生活研究グループ  
連絡協議会会長



菅原悦子さん

わたしたち生活研究グループの調理研修や加工部の活動、話し合いに第三者として顔を出してくれて、時にはブレーキをかけ、言いつらいことを言ってくれ、そして何よりもいつもそこにいるのが嬉しいです。これからも見守ってくださいね。

登米市  
大綱商工振興会事業部長  
有限会社コンテナおおあみ社長



及川幾雄さん

RQWは登米市の市民団体活動に新しい風を吹き込んでくれたと思います。女性のパワーに可能性を感じて応援しています。新しくNPO法人ウィメンズアイになってから登米市のメンバーが増えているので、それがもっと広がっていくのが楽しみです。

あかぎマルシェ事務局



棚元佐知子さん

クラフトマーケット「あかぎマルシェ」ではご縁をいただき7回目の2011年10月よりRQWに出店いただいています。出店料を無料にしてマルシェ全体で募金した気持ちです。継続的な参加で“被災地の今”を届けてもらえることで、東北を思い出させてくれる時間となっています。

荒川ボランティアセンター センター長  
おもちゃの図書館全国連絡会  
事務局長



浅野芳明さん

RQWとは、荒川区に東京事務所があること、荒川ボランティアセンターと荒川おもちゃ図書館も南三陸町で継続して支援活動をしていることがご縁です。南三陸町ではいっしょに活動ができ、荒川でのシンポジウムにもご協力をいただきました。これからもさまざまな形で協働ができればと思います。



## お楽しみ講座

仮設住宅、みなし仮設、自宅の方々  
誰もが集えるきっかけづくりを

2011年、はじめて迎える仮設住宅での冬に、温かな人の輪を築きたいと新設された仮設住宅集会所をまわり、編み物講座をはじめとする「冬の手づくり講座」を開催してきました。

震災後2年目となる昨年は、仮設内での近所づきあいが深まる一方、支援の偏りやストレスから来る心ない言葉がもとで、地域内での「こころのギャップ」が顕在化していました。とりわけ住まいや境遇の違いにより、同じ地域内でも「つきあいづらい」という状況がありました。

そのため、2年目は楽しさと興味による集まりを主眼にし、編み物のほか、フライパンでできるパン作り、裂き織り、水墨画、ダンス、カラーコーディネート、つるし雛など多様な趣味分野の講座を開催。枠を地域に広げるため、交流ひろばやカフェなど、誰もが足を運べるオープンな場所での開催を増やし、参加費も通常の「公民館の催し」程度に設定しました。講座の際に、震災前のお友達とばったり会われた姿を何度か見かけています。

\*この事業には三菱商事復興支援財団の助成をいただきました。



## 女性グループサポート

震災を機になにかを「はじめた」女性たち  
その試みをサポートしてきました

南三陸町生活研究グループは長くからある農山漁村の女性たちの勉強会。震災後に、夢だった加工場立ち上げに踏み出しながらも立ち往生していたころからのおつきあいです。以来、会議にオブザーバーとして参加しながら、専門家との橋渡し、調整役、聞き役などを続けています。加工場「ぬくもり工房」は3月に完成。4月には、観光客受け入れの「生活文化体験」モニタープランとして「ばっけ（ふぎのとう）味噌」づくりの会を共催しました。

手仕事分野では、専門家のご協力で、縫製・編み物のスキルアップ講座を随時開催してきました。

また、被災地のさまざまな手仕事品販売支援も続けています。「さざぼざ」の企画制作するエコたわし「編んだもんだら」もその一つ。今年度はRQWのサポーターたちの手で10,000個以上を売り上げました。和布小物の気仙沼「ほどーる」さんは銀座気仙沼ショップが閉店した際にご連絡いただき、それ以来東京での販売を取り扱っています。

## カフェ・ド・リアン

この場所を地域のために活かしたい  
津波で1軒だけ残った家をみんなの居間に

2012年夏。南三陸町歌津・管の浜で、住めなくなった自宅を改装して理容店を営む高橋幸枝さんから、建物の一部をカフェにしたいが困っているという相談がありました。仮設では狭くて人を呼べない。気兼ねなく集まったり、お喋りできる場所が欲しいと話す友達がたくさんいるとのこと。ただ、高橋さんは仕事が忙しく、カフェまではできないといいます。

そこでそうした仲間たちとグループをつくることを勧めました。「リアンの会」と名付け、どういう形態なら可能かを話し合い、まずはセルフサービスのカフェとレンタルスペースの組み合わせをめざすことにしました。折よく三菱重工・みやぎミニファンドからの助成をうけ、ごく最低限の備品をそろえて11月にオープンすることができました。

その後、RQWが赤い羽根共同募金会の助成を受け、居心地よく、インターネットも使える場所としてさらに整備しました。サークル活動や、NPOによる会合、お茶のみ場などとして利用されています。



## 活動展ほか広報活動

支援を受ける側から発信する側へ  
東北からの声を届けるときが来ています

首都圏をはじめとする各地で、被災地の今を発信するイベント出展をおこなっています。2013年1月には、東京神楽坂のギャラリーにて、RQW活動展を開催。2011年9月以来、気仙沼のNPO法人生活支援プロジェクトKと共同でおこなってきた編み物教室の作品展と、同地域のいまを伝える写真・映像展を組み合わせ、編み物教室参加者の女性たちも5名、気仙沼から来ていただきました。小上がりで、気仙沼の女性たちとお話しながらの「お茶っこ」、気仙沼の汁もの「カニぱっと」の提供が好評。このイベントでは3日間で450名もの方に来ていただきました。

また、被災地の方々が発する災害への警告を伝える活動もおこなっています。2013年5月には、愛知県・稲沢での「南三陸町復興支援——光のカケラプロジェクト」の防災ステージトークに、RQW代表石本めぐみと、南三陸町「ぬくもり工房」の女性2名が登壇。当事者の立場から、いつ来るかもわからない災害への備えについてお話ししました。



# 決算・会計報告

## 決算報告(概算) 2012年6月1日～2013年5月31日

<b>収入</b>	<b>¥14,182,324</b>
<b>寄付・会費</b>	<b>¥1,010,404</b>
寄付金	¥610,904
会費(*1)	¥399,500
<b>国内の企業・団体からの助成金</b>	<b>¥3,416,329</b>
三菱商事復興支援財団(*2)	¥2,500,000
公益信託アジア・コミュニティ・トラスト(*3)	¥115,580
赤い羽根共同募金(*4)	¥800,749
<b>事業収入</b>	<b>¥7,488,412</b>
手作り品販売(*5)	¥7,338,412
講師(*6)	¥150,000
<b>その他</b>	<b>¥8,092</b>
交通費	¥7,210
受取利息	¥882
<b>当期収入合計</b>	<b>¥11,923,237</b>
<b>前期繰越金(*7)</b>	<b>¥2,259,087</b>

- (\*1) 賛助会員個人49名、賛助企業2社、役員9名、正会員15名  
 (\*2) 2012年度復興支援助成金  
 (\*3) アジア留学生インターン受入れ助成プログラム  
 (\*4) 災害ボランティア・NPO活動サポート募金  
 (\*5) 東北の手作り品販売の総売上額であり、商品売上益ではありません  
 (\*6) 女性視点の防災講演、防災ワークショップなど  
 (\*7) 前期から今期にまたがる事業への助成金が含まれます

## 資金収支計算書

### [収入の部]

勘定科目	事業部門				事業部門計	管理部門計	合計
	農山漁村女性たちの スモールビジネス支援	お楽しみ講座	女性グループ 活動サポート	活動展など 広報活動			
<b>一般勘定</b>							
助成金		2,500,000	800,749		3,300,749	115,580	3,416,329
寄付金					0	610,904	610,904
会費		55,600		150,900	206,500	193,000	399,500
役務収益				145,000	145,000	5,000	150,000
雑収入(*1)				7,210	7,210	0	7,210
利息					0	882	882
<b>一般勘定収入合計</b>	0	2,555,600	800,749	303,110	3,659,459	925,366	4,584,825
<b>収益勘定</b>							
商品販売・イベント売上	7,043,840			294,572	7,338,412	0	7,338,412
<b>収益勘定収入合計</b>	7,043,840	0	0	294,572	7,338,412	0	7,338,412
<b>当期収入合計</b>	7,043,840	2,555,600	800,749	597,682	10,997,871	925,366	11,923,237
<b>前期繰越金</b>						2,259,087	2,259,087
<b>収入合計額</b>	<b>7,043,840</b>	<b>2,555,600</b>	<b>800,749</b>	<b>597,682</b>	<b>10,997,871</b>	<b>3,184,453</b>	<b>14,182,324</b>

### [支出の部]

勘定科目	事業部門				事業部門計	管理部門計	合計
	農山漁村女性たちの スモールビジネス支援	お楽しみ講座	女性グループ 活動サポート	活動展など 広報活動			
<b>一般勘定</b>							
旅費交通費(*2)		1,075,416	8,430	353,744	1,437,590	65,340	1,502,930
人件費		974,560	360,000		1,334,560	0	1,334,560
家賃		150,900		84,000	234,900	410,000	644,900
設備費(*3)			451,258		451,258	0	451,258
通信費		106,760	50	26,320	133,130	155,802	288,932
車両費		113,585			113,585	117,310	230,895
イベント費			9,000	191,403	200,403	0	200,403
雑費(*4)		7,197		25,300	32,497	62,136	94,633
印刷費		17,592	3,360	37,520	58,472	14,120	72,592
事務消耗品費		8,706		19,107	27,813	41,527	69,340
講座材料費		60,771			60,771	0	60,771
講座講師謝金		51,000			51,000	0	51,000
荷造運賃		12,400		14,270	26,670	0	26,670
会議費		3,725			3,725	12,352	16,077
振込手数料		840		315	1,155	1,445	2,600
<b>一般勘定支出合計</b>	0	2,583,452	832,098	751,979	4,167,529	880,032	5,047,561
<b>収益勘定</b>							
当期商品仕入高	4,925,084			4,620	4,929,704	0	4,929,704
(内棚卸商品高)	-437,060				-437,060	0	-437,060
人件費	1,218,300				1,218,300	0	1,218,300
旅費交通費	802,708				802,708	0	802,708
家賃	200,000				200,000	0	200,000
材料費	130,475				130,475	0	130,475
通信費	123,800				123,800	0	123,800
事務消耗品費	120,610				120,610	0	120,610
荷造運賃	96,615				96,615	0	96,615
デザイン料	72,500				72,500	0	72,500
印刷費	59,025				59,025	0	59,025
振込手数料	40,130				40,130	0	40,130
車両費	12,610				12,610	0	12,610
会議費	3,900				3,900	0	3,900
イベント費	3,550				3,550	0	3,550
雑費(*5)	3,260				3,260	0	3,260
<b>収益勘定支出合計</b>	7,375,507	0		4,620	7,380,127	0	7,380,127
<b>当期支出合計</b>	7,375,507	2,583,452		756,599	11,547,656	880,032	12,427,688
<b>前期損益修正損</b>					0	43,458	43,458
<b>次期繰越金</b>					0	1,711,178	1,711,178
<b>支出合計額</b>	<b>7,375,507</b>	<b>2,583,452</b>		<b>756,599</b>	<b>11,547,656</b>	<b>2,634,668</b>	<b>14,182,324</b>

- (\*1) 交通費、送料払い戻し  
 (\*2) 現地ガソリン代含む  
 (\*3) コミュニティ・カフェ・ド・リアン設備費  
 (\*4) 印鑑、報告会用飲食材料費、会計ソフト、香典等  
 (\*5) 駐車料金、販売用値札